



第55回 中小企業問題全国研究集会

in愛媛

先達に学ぶ
今を生きる
未来を変える

2025年
2月 6・7 木 金

中小企業問題
全国研究集会(全研)
in愛媛の
ホームページは
こちら



主催

中小企業家同友会全国協議会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル3F
TEL: 03-5829-9335

設営

愛媛県中小企業家同友会

〒790-0003 愛媛県松山市三番町1丁目11-10 ISSEIビル301
TEL: 089-948-9920



分科会

第1分科会

中同協

情勢認識(中小企業を取り巻く経営環境、平和の問題)

経営と環境を変革する主人公としての中小企業家

～持続可能で平和な地域社会を担う～

第2次世界大戦終結から80年となる2025年。日本と世界の人々は、自然環境、経済、社会の諸問題に直面し、SDGs推進等によって、新しい資本主義あるいは持続可能で平和な地域社会を模索してきました。中小企業家は地域社会の主人公であり、同友会の理念を柱に、中小企業振興基本条例等を実践し、中小企業経営と経営環境の向上を目指しています。内外情勢の特徴や中小企業家の地域協働について学び交流します。

愛媛大学 法文学部 教授

(兼)地域協働センター中予副センター長/
東温市中小零細企業振興円卓会議副委員長/
松山市中小企業振興円卓会議座長

和田 寿博 氏



兵庫県出身。大阪市立大学大学院経営学
研究科単位取得退学。博士(商学)。2003年
より愛媛同友会と交流し入会。研究は比較経
営史を専攻。教育は学部専門科目「経営管理
論」「経営政策学」等で同友会や中小企業振興基本条例の実践を解説、共通教育科目
「平和学」で戦争体験の継承を解説。地域協働は中小企業家や観光サービス業者との
連携・支援、愛媛同友会の会員として活動に参加。基本条例実践は東温市中小零細企業
振興円卓会議副委員長、松山市中小企業振興円卓会議座長として全国の関係者と協働。

第2分科会

中同協

経営指針の全社実践(賃上げできる企業づくり)

賃上げができる企業づくりの王道を進もう

～「労使見解」発表から50年～

最低賃金の引上げ幅は4年連続で過去最高を更新し、企業経営においても待ったなしの対応が
迫られています。環境激変に耐えうる企業体質となるために、社員と一緒に経営指針に基づく
実践をすることが重要です。1975年に発行された「中小企業の労使関係における見解」(労使見解)は、
地域に根ざす企業として、また、経営者としてのあり方を模索してきた経営姿勢の本質が描かれて
います。半世紀にわたる経営実践の教訓を確認し、企業づくりについて深め合う分科会です。

香川県ケアマネジメント センター(株)

代表取締役

中同協経営労働委員会前委員長/
香川同友会 代表理事

林 哲也 氏



設立日 / 1999年4月20日
資本金 / 1000万円
年商 / 3億5000万円
社員数 / 64名(パート・アルバイト含む)
事業内容 / 独立型居宅事業所経営
社会保険労務士業務
U R L / <http://www.k-care.co.jp>

第3分科会

中同協

経営指針の全社実践(環境経営・SDGs)

環境経営・SDGsを軸として持続可能な社会に貢献する企業へ

～「人にやさしい会社づくり」を大切に新たな価値の創造をめざす～

(株)朝日ラバーは2000年ごろから環境経営に取り組み始め、2020年、経営の軸をSDGs/ESG
経営とするため「サステナビリティビジョン2030」を定めました。委員会を中心とした省エネ活動の推進
などによる「地球にやさしいものづくり」、社員の人格と個性を尊重する「人にやさしい会社づくり」を通じて
社会に貢献する企業として成長し続ける同社の具体的な取り組みに学びます。

(株)朝日ラバー

代表取締役社長

渡邊 陽一郎 氏



設立日 / 1970年5月
資本金 / 5億1687万円
年商 / 72億円(連結)
社員数 / 317名(パート・アルバイト10名)
事業内容 / 工業用ゴム製品の製造・販売
U R L / <https://www.asahi-rubber.co.jp/>

第4分科会

徳島

経営理念の全社実践(企業変革)

理念浸透ととことん向き合って気づいた新たな課題

～社員を最も信頼できるパートナーと考える、とは?～

35歳で事業承継しましたが、自身の原因で組織崩壊を起こしました。経営を学ぶために同友会で
経営指針書を成文化し、社員と共に更新してきました。その結果、会社の一体感が高まり、離職率が
下がり、お客様満足で全国1位となるなど成果も出ました。様々な新規事業も生まれ、会社は順調に成長
すると思われた矢先、本業である新車販売の業績が急落。社内の様々な問題に気づけていなかった
ことを痛感しました。社長の役割とは?最も信頼できるパートナーとは?実体験を語ります。

(株)日産サティオ徳島

代表取締役社長

徳島同友会 副代表理事

藤村 泰之 氏



設立日 / 1996年7月1日
資本金 / 1500万円
年商 / 43億1461万円
社員数 / 125名
事業内容 / 新車・中古車販売、メンテナンス、
保険販売
U R L / <https://ns-tokushima.nissan-dealer.jp/>

第5分科会

神奈川

人を生かす経営の実践(多様性への対応)

全社員が活躍できる企業をめざす!

～ダイバーシティが生み出す宝物～

多様な人間が共に働くダイバーシティ経営に取り組み40年以上。同社は社員の内、障害者と外国人が
4割を占めます。また、高齢者や女性の雇用にも積極的で、様々な社員と一緒に働いています。「多様な
人材の能力を活かし価値創造につなげている企業を選定」する2017年度の「新・ダイバーシティ経営
企業100選」(経済産業省)を受賞し、各方面から注目されています。社員1人ひとりの能力開花で組織力
強化を実践している同社の取り組みから学び合います。

(有)川田製作所

代表取締役

川田 俊介 氏



設立日 / 1969年
資本金 / 900万円
年商 / 1億円
社員数 / 16名(パート・アルバイト2名)
事業内容 / 精密プレス加工、タップ加工、
プレス金型製作、治具製作
U R L / <https://www.kawada-ss.co.jp>

第6分科会

島根

人を生かす経営の実践(採用・若者に選ばれる企業づくり)

「誰もが最期まで“ごきげんな”社会をつくる」 ～高齢化先進県だからこそ生み出された、しまねの仕事づくり～

法務省公安調査官からホテルマン。持ち帰り弁当FCとして独立起業。介護施設向け調理済み食材の製造販売事業で全国展開。過疎・少子高齢化先進県だからこそ生まれた、「温かい弁当デリバリー」、「調理済み食材＋再加熱システム」の発祥の地として業界をリード。現在は、「介護施設厨房のDX、スポットワーカーの実装」、「ドローンデリバリー」の発祥の地を目指して挑戦中。社会貢献と成長拡大の両輪を、面白く、楽しく実践する社風に共感する若者の採用に繋がっています。刺激、学び、気づきも満載の報告です。

モルツウェル(株)

代表取締役

島根同友会 代表理事

野津 積氏

設立日 / 1997年11月1日

資本金 / 1000万円

年商 / 18億円

社員数 / 40名(パート・アルバイト90名)

事業内容 / 介護施設向け調理済み食材製造

販売、システム開発

U R L / <https://morzwell.co.jp/>



第7分科会

岩手

人を生かす経営の実践(社員教育)

社員も入居者も主体になる小さな一流企業をめざして ～「まずやってみる」社風がワクワクする未来を創造する～

2006年の創業当初から、社会や地域から高く評価される社内文化をもつ企業をめざし、社員が主体になった経営指針の実践を積み上げてきました。その根底には企業変革支援プログラムと年間を通した同友会の社員教育を生かした、社員も入居者も主体性を重視した学び合いがあります。8カ所の介護サービス、障がい児・者のデイサービスを独自で開拓し、ワクワクするような未来を自分たちで描き続ける社風をどのように作り上げてきたのか、その取り組みをご報告します。

(有)いわてにっか
コミュニティ企画

代表取締役

岩手同友会 代表理事

吉田 ひさ子氏

設立日 / 2006年4月26日

資本金 / 5000万円

年商 / 3億3000万円

社員数 / 59名(パート・アルバイト27名)

事業内容 / 介護施設事業・児童デイサービス、

生活・訪問介護、就労継続支援B型

U R L / <https://www.medaka-nikka.jp/>



第8分科会

東京

事業承継

その日は突然やってくる! 舞い降りた事業承継 ～招かれざる客から社員と共にワクワクする会社づくりへ～

大学卒業後、白川プロ(主にNHKの映像編集業務を手掛ける)に入社。一般社員として現場で働いていた時に「縁あって」創業者と養子縁組。後継者候補となるも、「招かれざる客」扱いを受け自身の存在意義を見失う。創業者の死後、同友会に出会い、経営指針成文化セミナーを受講。経営者としての覚悟を決めると共に、「何のために経営しているのか」を確立し、「社員と共にワクワクする会社」をつくりあげる。今回は事業承継の葛藤と「社員の幸せ」追求の経営実践を学びます。

(株)白川プロ

代表取締役

東京同友会 女性部長

白川 亜弥氏

設立日 / 1960年

資本金 / 1000万円

年商 / 19億円

社員数 / 305名(パート・アルバイト16名)

事業内容 / TV番組の映像編集、

及び映像制作

U R L / <https://www.shirakawapro.co.jp/>



第9分科会

中同協

政策課題(公正取引)

公正取引の実現で中小企業が発展できる社会を ～中小企業憲章が掲げる公正な市場環境をめざして～

原材料やエネルギー価格、人件費の上昇が続く中、多くの中小企業は上昇分の価格転嫁が十分できず収益悪化を余儀なくされています。政府も価格転嫁を促進するための施策に力を入れています。転嫁はまだ不十分な状況です。さらには一方的な減額要請や支払い遅延など優越的地位の濫用の問題も指摘されています。公正取引についての日本の現状や課題、中小企業憲章が掲げる「公正な市場環境」を実現するためにはどのような政策が求められるかなどを学び合います。

中央大学 経済学部

教授

松丸 和夫氏

1982年中央大学大学院経済学研究科博士

課程退学。1981年中央大学経済学部助手、

専任講師、助教授を経て1997年同教授。

2011年5月より中央大学常任理事。専門分

野：社会政策、労働問題。最近の主な論文等

に「ドイツのサプライチェーンにおける公正取引

へのアプローチ」、「公正取引実現による中小

企業の付加価値生産性の向上」など。



第10分科会

香川

地域資源の活用(第一次産業など)

科学性、社会性、人間性の経営で地域の未来を創る ～課題解決型ボトムアップ経営のすすめ～

農業に夢を抱いて起業するものの食べることも難しい現実と直面する尾野氏。日々模索する中で同友会に出会います。同世代の異業種の仲間に刺激を受け、経営指針成文化後に法人化。同友会活動と自社経営を不離一体にして会社を成長させていきます。個人事業要素が強い農業に経営的視点で取り組み、地域課題である耕作放棄地の開墾、ITを駆使した科学的な農業、労使見解に基づいた指針書の実践と社員教育に取り組んでいます。地域資源に向き合い挑戦し続けている実践報告です。

(株)尾野農園

代表取締役

尾野 弘季氏

設立日 / 2013年8月1日

資本金 / 500万円

年商 / 3億5000万円

社員数 / 31名(パート・アルバイト4名)

事業内容 / 農産物(青ネギ等)の生産、販売

U R L / <https://ono-farm.com/>



第11分科会

北海道

持続可能な地域づくり

未来に課題を先延ばししない、人・農業・町のこし ～農閑期を「付加価値創造」のチャンスに変える! 地域と共創する持続可能な農業～

「持続可能な地域農業は人との繋がりから」と語る前田社長は、人口6,100人の北海道十勝・本別町で125年続く農場の4代目です。農業と食文化を育てるべく、北海道小麦キャンプの農商連携、冬季間の雇用維持や付加価値創造を目的に、国産初の電子レンジポップコーン栽培加工販売やGGAP/HACCPの仕組み化を進めてきました。産業課題の明確化と畑から商品や顧客づくりをし、持続可能な人と農業と町のこしの挑戦を共有します。

前田農産食品(株)

代表取締役

前田 茂雄氏

設立日 / 1949年5月1日

資本金 / 200万円

年商 / 2億9000万円

社員数 / 6名(パート・アルバイト6名)

事業内容 / 小麦、ポップコーン他生産、

小麦粉、レンジ専用ポップコーン加工販売

U R L / <http://www.co-mugi.jp>



第12分科会

福岡

中小企業憲章・振興基本条例に基づく地域づくり

中小企業が元気に活躍するまち田川

～みんなで作る地域内経済循環～

田川市に条例が制定され、この条例の目的を達成するために産業振興会議が、更に実効性があるものにするために実務責任者会議が設置されました。まず、中小企業の実態調査をおこない、特徴や課題を整理し、ビジョンと方針を策定しました。4つの方針ごとに部会をつくり、具体的に活動が広がっています。地域の生活者と事業者をつなぐ地域プラットフォーム（マッチングサイト）も立ち上がり、経営者の学ぶ場もできました。高校生へのキャリア教育も創造的にすすんでいます。

(有)英設備工業 代表取締役
荒川 雅光 氏

設立日 / 1990年4月2日
資本金 / 500万円
年商 / 1億5000万円
社員数 / 5名
事業内容 / 管工事業、水道施設工事など
U R L / <http://hanabusa-setsubi.co.jp/>



田川市建設経済部産業振興課
課長補佐兼企業雇用商工係長
平塚 幸雄 氏

平成6年4月に田川市役所に入庁。鑑害課に始まり、建築住宅課、教育委員会教育総務課、商工観光課、経営企画課を経験し、令和4年4月から現在の産業振興課に異動。以後、田川市中小企業振興ビジョンに携わり、現在に至る。



第13分科会

愛媛

〈特別分科会〉企業再生・事業再構築

倒産のどん底から復活できた力の源泉

～「アントレプレナーシップ」と「社会課題の解決」

そして「同友会の存在」が三本の矢～

リーマンショックのダメージに加え、社員の巨額の横領が重なって自社を倒産させ、全てを失った大野氏ですが、独学で学んだAIとロボットの技術を結び付けた新製品の開発によって、社会課題を解決する全く新しい市場を開拓しつつあります。一度失敗した人間の再チャレンジが困難な日本の社会で、大野氏が経験したヒト・モノ・カネの苦労の中には、中小企業を取り巻く問題が凝縮されています。大野氏は不屈のアントレプレナーシップ（起業家精神）でこれらの困難を突破してきました。大野氏の歩みから激動の時代を生き抜くヒントと同友会の存在意義を学びます。

(株)ディースピリット
代表取締役
大野 栄一 氏

設立日 / 2014年6月
資本金 / 1000万円
年商 / 1億9000万円
社員数 / 16名
事業内容 / ロボットソリューション、IT全般
U R L / <https://dspirit.jp/>



アドバイザー

弁護士法人たいよう
代表社員 吉村 紀行氏

2001年京都大学法学部を卒業。2004年鴻和法律事務所（福岡市）に入所したのち、2006年弁護士過疎地域解消のために設置された「ひまわり基金法律事務所大洲」に所長として就任。その後、日本弁護士連合会との契約を解消・独立し、2008年「弁護士法人たいよう」に変更して代表社員所長に就任。2008年に松山事務所を開所。2013年には愛媛弁護士会副会長に就任し、2022年より1年間愛媛弁護士会会長を務め、現在に至る。



第14分科会

愛媛

見学分科会

経営のミソ ここと気づけば百万両！

～同友会での30年の学び 数多の失敗・困難を乗り越えて～

創業71年、老舗味噌蔵の2代目の田中さん。経営をしていけばよい時もあれば、どうしようもない困難にぶち当たることもあります。自社の「戦略」と同友会の学びである「理念」を組み合わせた立体的な取り組みにより、それらを社員と一緒に乗り越え成長していきます。社内一丸となり経営理念の実現に取り組んだ結果、みそメーカーからの脱皮（進化）に繋がりました。田中さんの実践から学んだ「経営のミソ」を大公開します。

義農味噌(株)
代表取締役
田中 正志 氏

設立日 / 1973年9月
資本金 / 1000万円
年商 / 11億円
社員数 / 45名（パート・アルバイト30名）
事業内容 / 味噌・調味料製造販売
U R L / <https://gino-miso.co.jp>



■申込締切:12月20日(金) ■定員:40名
■集合時間:12時00分 ■集合場所:JR松山駅
※希望者多数の場合、人数調整させていただきます。

物産展のご案内

開催日時
2025年 2月7日(金)
8:30～13:00

2日目の全体会に合わせて
会場である愛媛県県民文化会館1階で
物産展を開催します！

「愛媛と言えばこれ!」という定番から、「こんなものも愛媛に!」という掘り出し物まで取り揃えます。ご自身の思い出に、ご家族や社員さんへのお土産に、ぜひご利用ください。また、当日の出展がないものも網羅した物産カタログもご用意します!「持ち帰るのが重い…」「ゆっくり見る時間がない…」という方も、ぜひご利用ください。

愛媛同友会 グルメマップのご案内

**2月6日の懇親会や二次会、
6、7日のランチなどに是非ご利用ください!**



※イメージ

※「グルメマップ」には予約機能はございません。予約の際は、「グルメマップ」の各店舗に直接ご連絡ください。

愛媛同友会会員をはじめとする
県内の飲食店を掲載しております。
愛媛のおもてなしをご堪能ください!

URL

<https://ehime-doyu-gourmet-map.com/>

QRコード





全体会



記念企画「労使見解」発表から50年

人を生かす理念経営

～人間尊重の経営で新しい歴史を創造する～

報告者 (株)ミル総本社・相談役/京都同友会 相談役 **藪 修弥氏**

「中小企業における労使関係の見解」(労使見解、人を生かす経営)が2025年1月に発表から50年を迎えました。藪氏は、「人を生かす経営」とは、一人ひとりの素晴らしい人間力が発揮できる企業づくり・地域づくりとなり、地域の未来をひらき、日本を元気にするライトワーク(地域を照らし、歴史に残る“史事”)であると著書「人を生かす理念経営」で述べています。記念企画では、藪氏の実践から新しい歴史を創造する人間尊重経営を学びます。

設立日 / 1977年11月18日
社員数 / 76名
資本金 / 3000万円
年商 / 32億円
URL / <https://mill.co.jp/>

〈報告者プロフィール〉

1943年石川県生まれ。近畿ミル商会を創業、1977年近畿ミル(株)を設立し代表取締役社長に就任、82年(株)ミル総本社に社名変更、1986年(株)バイオアルビン研究所を設立し代表取締役社長に就任。2021年に(株)ミル総本社、バイオアルビン研究所を事業承継し、(株)ミル総本社の相談役に就任し現在に至る。1987年京都中小企業家同友会に入会、2000年～2004年代表理事、2004年常任相談役、2010年相談役に就任、現在に至る。

特別講演

地域と人をつなぎ、 次世代に心の豊かさを残す

～ポテンシャルが潜む地方で挑み続ける経営者(元日本代表監督)～

講師 (株)今治・夢スポーツ 代表取締役会長 **岡田 武史氏**

設立日 / 2002年5月29日
社員数 / 100名 ※コーチスタッフ・トップチーム選手を含む
資本金 / 5000万円
事業内容 / スポーツクラブ・スポーツ施設・文化施設の運営事業、
スポーツ指導のノウハウの販売事業・教育関連事業等
URL / <https://www.fcimabari.com/company/>

〈講師プロフィール〉

サッカー元日本代表監督。現在は愛媛県今治市に拠点を移し、FC今治のオーナーを務める。2024年4月には学園長として、「歴史を動かす人材の育成」をゴールに掲げたFC今治高等学校 里山校を開校。未来の人材育成を地方からゼロスタートで取り組む気鋭の経営者。



実行委員長あいさつ

[第55回中小企業問題全国研究集会in愛媛 実行委員長]

渡部 伸哉氏 (有)三和興産 代表取締役

愛媛同友会が産声を上げて40年が経とうとしている今、時を同じくして労使見解発表から50年という記念すべき年を迎えようとしています。このような素晴らしい機会に愛媛の地で全研を開催できることに大きな喜びを感じると共にその役割の重さを愛媛同友会全体で受け止めながら実行委員会を重ねてまいりました。この度の全研in愛媛では、「労使見解」50年の歴史の中で学び実践してきた先輩方と歴史に思いを馳せ、私たち一人ひとりが「生きるとはどういうことなのか」を見つめ直し、未来のために自分自身が変わるきっかけの場にしたいと思います。様々なことが目まぐるしく変化する時代だからこそ、全国からご参加いただく皆様方とともに更なる次代の50年を創り上げていくため、多くの学びと繋がりをつくっていきましょう。実行委員一同、愛媛ならではのおもてなしにて全国の皆様を大歓迎いたします。



開催概要

開催日：2025年2月6日(木)～7日(金)

会費：懇親会有/25,000円
懇親会無/15,000円
(懇親会定員:800名)

※消費税法基本通達 5-5-7に該当する共同行事のため、
課税仕入れにはしないようにお願いします。

申込締切：2025年1月22日(水)

(見学分科会の申込締切は、2024年12月20日(金)です)

※1月23日(木)以降のキャンセルは、会費・懇親会費用とも全額ご負担いただきます。

スケジュール

1日目(2月6日)

- 12:00 受付開始
- 13:00 分科会
- 18:00 分科会終了
- 19:00 懇親会
- 20:30 懇親会終了

※見学分科会については集合時間が早く、
集合場所も異なりますのでご注意ください。

2日目(2月7日)

- 9:00 全体会開会、来賓あいさつ
- 9:25 記念企画
- 10:25 休憩
- 10:35 特別講演
- 11:50 二日間のまとめ
- 12:00 閉会あいさつ
- 12:10 閉会

※閉会後、混雑を避けるため松山空港方面にシャトルバスを数台用意する予定です。

中同協としての開催意義

- (1) 1975年の「労使見解」(中小企業における労使関係の見解)発表から50年。同友会運動の新しいステージに向けて今の社会情勢に照らしながら改めて「労使見解」の意義を学び合う機会とします。
- (2) 激動の時代に対応するために、経営指針成文化と実践、共同求人、社員教育、障害者雇用などを一体として取り組む「人を生かす経営」の総合実践の企業づくりを学び合う機会とします。
- (3) 中小企業憲章と中小企業振興基本条例の理念を広げ、経営環境の改善に向けて研究者や関係機関との連携を強め、中小企業問題解決の方向を明らかにする機会とします。
- (4) 時代の転換期にある今、時代認識を深めるとともに、平和で持続可能な社会をつくるために中小企業に期待されている役割について学びを深める機会とします。

会場のご案内

① 愛媛県県民文化会館 1日目:分科会 2日目:全体会

住所:愛媛県松山市道後町2丁目5-1 電話:089-923-5111

② ANAクラウンプラザホテル松山 1日目:分科会 懇親会

住所:愛媛県松山市一番町3丁目2-1 電話:089-933-5511

③ 道後山の手ホテル 1日目:分科会

住所:愛媛県松山市道後鷺谷町1丁目-13 電話:089-998-2111

④ ふなや 1日目:分科会

住所:愛媛県松山市道後湯之町1丁目-33 電話:089-947-0278



● アクセス

飛行機 松山空港 ... タクシー(約25分) リムジンバス(約35分) ... 愛媛県県民文化会館
※松山空港から各分科会会場までシャトルバス数台用意してご来松の皆様を会場にご案内する準備をしています。

電車 JR松山駅 ... タクシー(約10分) 市内電車(約30分) ... 愛媛県県民文化会館

バス JR松山駅 ... タクシー(約10分) 市内電車(約30分) ... 愛媛県県民文化会館
松山市駅 ... タクシー(約10分) 市内電車(約20分) ... 愛媛県県民文化会館
船 松山観光港 ... 車・タクシー(約25分) ... 愛媛県県民文化会館

第55回中小企業問題全国研究集会 in愛媛 参加申込書 締切:2025年1月22日(水)

※見学分科会は
2024年
12月20日(金)

企業名	希望分科会	●第1希望 第 分科会	●第2希望 第 分科会
フリガナ	役 職	懇親会	
氏 名		参加・不参加(どちらかに○をお付けください) ※事前申込制 定員800名	
交通手段	飛行機(松山空港)・バス(JR松山駅)・バス(松山市駅)・電車(JR松山駅)・船(松山観光港)・自家用車・その他(いずれかに○をお付けください)		

※お申し込みは所属同友会事務局までお願いします。会場の関係などで第2希望の分科会になる場合もございます。ご了承ください。※本登録内容は行事設営のために中同協管理のもと参加者名簿等に活用し、それ以外は使用することはありません。※本行事の様態を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さんの顔写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡ください。※1月23日(木)以降のキャンセルは会費、懇親会の代金を全額ご負担いただきます。